

新会長挨拶

未来に繋げるため
今だからできる活動を

令和2年度育友会長 新澤千佳子

ご父母・保護者の皆様におかれましては、日頃より育友会活動にご理解・ご協力を賜り誠にありがとうございます。この度、令和2年度育友会会長に就任いたしました新澤千佳子と申します。育友会は140年の歴史を持つ専修大学の一部に在学する学生のご父母・保護者の会として、昭和33年に設立されました。今年で62年という長い歴史を持っており、責任重大ではありますが、責務を全うできるように精進してまいりたいと思います。

育友会では大学と保護者を支援し、会員相互の親睦を深めることを目的に、毎年様々な活動を行っております。主な活動として円滑な運営を行うために定期総会（1回）、幹事会（4回）、常任役員会（10回）等の会議を開催します。また各委員会を設け、「育友会奨励賞委員会」「会報『育友』編集委員会」「スポーツ応援推進委員会」「『お休み処・育友』委員会〈鳳祭参加企画〉」を通して育友会の充実の活動も行います。その他様々なイベントや大学への助成等も行っております。そして最大のイベントとして行われているのが「育友会支部懇談会」です。67支部61会場に大学の教職員の皆様が赴き、大学からのお話をいただき、個別で面談も行っていただいております。

しかし今年は、新型コロナウイルス感染拡大という思いもよらない事態に見舞われました。全国的に緊急事態宣言が発令され、感染の終息の目途が立ちません。育友会行事の開催も危ぶまれる状態となり、最大イベントである「育友会支部懇談会」の開催も常任役員会で審議することとなりました。その結果、準備と当日の対応に携わる育友会役員、来場される会員と大学関係者の健康と安全を第一に考え、苦渋

の決断ではありましたが、中止することとなりました。支部役員や心待ちにして下さった会員の皆様には申し訳なく、本部の役員全員が残念な気持ちでいっぱいです。何より大切なのは健康、安全を守ること。先が見えないという厳しい現状ではありますが、本部役員一丸となって乗り越えていきたいと思っております。

今回は支部懇談会の代替措置として「WEB支部懇談会」を開催し、動画配信することといたしました。少しでも皆様のお役に立てればと思っております。

今年度は通常に活動していくことはできません。そのため、新しい育友会活動を模索することが必要となりました。長い歴史の中、時代とともにご父母・保護者の求めるものも変化していました。それと共に新型コロナウイルス感染拡大の影響で生活様式に変化が求められています。時代にあった活動の検証を行い、皆様に必要とされる会であり続けてほしいと思っております。しかしながら、長い歴史の中で大切にしてきたことがあります。諸先輩方の意思を受け継ぎつつ、育友会の未来につなげていければと考えております。

60周年を迎えた年より「ご父母・保護者には安心を、学生には自信を」というキャッチフレーズをもとに活動してまいりました。今年は今までと同じ活動は厳しいですが、ご父母・保護者の皆様に安心してもらうにはどうしたらよいか、学生の皆さんに自信をもってもらうにはどうしたらよいか、日々考え、もっと育友会を身近に感じてもらい、積極的に活用してほしいと思っております。そして今だからこそできる活動を行う所存でございます。1年間精一杯務めさせていただきます。皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたします。